

## 社会政策学会非定型労働部会テーマ別分科会一覧

### ○1998 年度○

社会政策学会第 96 回大会（日本大学）テーマ別分科会 4 「非定型労働の今日的課題」  
家内労働者・在宅テレワーカー・インデペンデントコントラクター  
神尾京子（家内労働研究会）  
わが国における派遣労働問題 長井偉訓（愛媛大学）  
アメリカにおける非定型労働問題の現状 仲野組子（同志社大学）

### ○1999 年度○

不開催

### ○2000 年度○

不開催

### ○2001 年度○

不開催

### ○2002 年度○

社会政策学会第 104 回大会第 5 分科会（ジェンダー部会との共催）  
派遣労働の今日的課題  
座長：永山 利和（日本大学） コーディネーター：竹内 敬子（成蹊大学）  
チャールズ・ウェザーズ（大阪市立大学）  
「日本のホワイトカラー職場の変容－女性派遣労働者に対する影響」  
藤井 とよみ（女性東京ユニオン）  
「現行派遣法の問題点と派遣労働者の権利－均等待遇の可能性を探る」  
伍賀 一道（金沢大学）  
「雇用・失業政策の展開と派遣労働」

### ○2003 年度○

社会政策学会第 107 回大会（下関市立大学）  
「多様化する非定型労働」座長：永山利和（日本大学）  
長沼信之氏（長崎県立大学）「鉄鋼業のリストラと社外工労働の特質」  
神尾京子氏（家内労働研究会）「在宅ワークをめぐる最近の動向と労働行政の対応」

### ○2004 年度○

社会政策学会第109回大会テーマ別分科会「非定型労働（在宅労働・派遣労働）をめぐる諸問題」

- 1) 在宅労働研究の課題と方法—概念整理・類型論 高野 剛（大阪市立大学大学院）
- 2) 在宅ワーク立法化への諸試論をめぐって 神尾 京子（家内労働研究会）
- 3) 派遣労働者の現実と組織化・法的保護の課題 脇田 滋（龍谷大学法学部）

#### ○2005 年度○

社会政策学会第111回大会（於：北海道大学）「非正規労働の国際比較—日本・オランダ・アメリカ」

- (1) 「現代日本における間接雇用—派遣労働・業務請負を中心に」 金沢大学 伍賀一道
- (2) 「オランダのパート労働の特徴と既婚男女の就業選択」 亜細亜大学 権丈英子氏（非会員）
- (3) 「アメリカのスタッフィング産業と労働市場改革」 同志社大学非常勤講師仲野（菊池）組子

#### ○2006 年度○

社会政策学会112回大会＜テーマ別分科会・第11＞地域における非正規労働の存在形態と諸問題 座長・コーディネーター：小越洋之助（国学院大学）

1. 東京・下町地域における雇用・就業—中小企業技術労働者の不安定就業実態 笹本良行（日本大学大学院生）
2. 地域における少子化と雇用形態—岩手県中部の事例 渡邊幸良（富士大学）
3. 大都市パートタイマーの労働組合組織化の再検討 本田一成（国学院大学）

#### ○2007 年度○

社会政策学会114回大会＜テーマ別分科会・第4＞非正規労働者の組織化の現状と課題 座長：小越洋之助（国学院大学） コーディネーター：伍賀一道（金沢大学）

1. 「業務請負労働者の組織化とその背景—光洋シーリングテクノ社の事例をもとに」 伊藤大一（立命館大学大学院研究生）
2. 「非正規労働の労働組合組織化運動」 澤田幸子（神奈川県労働組合総連合）
3. 「非正規・低賃金労働者の組織化—比較パースペクティブ」 Charles Weathers（大阪市立大学）

#### ○2008 年度○

社会政策学会第116回大会（於：国学院大学渋谷キャンパス）テーマ別分科会「今日の非正規雇用問題の諸相」

- （その1）座長：笹島芳雄（明治学院大学）、コーディネーター：伍賀一道（金沢大学）

(1)「被差別部落と不安定就労—大阪府下の事例研究をもとに—」 大西祥恵（桃山学院大学）

(2)「非正規介護職の就業意識」永井隆雄（九州大学大学院院生）

(3)「雇用管理の変化と女性の活用—小売企業におけるワークライフバランスの試み」  
清山玲（茨城大学）

（その2）

(1)「資本系派遣会社の事業展開：派遣先親会社とその労働組合の対応を中心に」 水野有香（大阪市立大学大学院経済学研究科院生）

(2)「自動車産業における偽装請負拡大の経済的基盤—自動車部品メーカー光洋シーリングテクノ社の事例をもとに—」伊藤大一（立命館大学）

#### ○2009 年度○

第 118 回大会(日本大学法学部)テーマ別分科会・第 2 「派遣法の見直しと労働運動の課題」  
座長：笹島芳雄(明治学院大学) コーディネーター：長井偉訓(愛媛大学)

(1)「労働者派遣法見直しの課題」脇田 滋(龍谷大学)

(2)「派遣法の抜本的改正に向けての労働運動の課題」関根秀一郎(派遣ユニオン)

#### ○2010 年度○

社会政策学会第 120 回大会（早稲田大学）＜テーマ別分科会・第 4＞

「改正パートタイム労働法」と均等・均衡待遇原則

座長：長井偉訓（愛媛大学法文学部） コーディネーター：青山悦子（嘉悦大学経営経済学部）

1. パートタイム労働政策の方向性

畑井清隆（LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部）

2. パートタイム労働者に対する雇用管理の現状と課題—改正パートタイム労働法との関連で— 青山悦子（嘉悦大学経営経済学部）

3. 改正パートタイム労働法と欧州の動き 竹信三恵子（朝日新聞社）

#### ○2011 年度○

社会政策学会 122 回大会（明治学院大学）テーマ別分科会 8 「外国人労働者並びにその家族の就業・生活問題とソーシャル・ネットワーク形成の課題」

座長：伍賀一道（金沢大学） コーディネーター：長井偉訓（愛媛大学）

1. 多文化共生のためのソーシャル・ネットワーク形成の課題 小松史朗（近畿大学）

2. 日系外国人労働者並びにその家族の就業・生活実態とソーシャル・ネットワーク形成の課題 友延秀雄（ゼネラルユニオン）

#### ○2012 年度○

社会政策学会第 124 回大会<テーマ別分科会・第 1 >

原発労働の実態と原発を「必要」とした地域社会

座長・コーディネーター：伊藤大一（大阪経済大学経済学部）

1. 若狭地域の原発労働者と家族の労働・生活（1980 年代の聞き取り調査から） 高木和美（岐阜大学地域科学部）
2. 原子力の”必要性” 開沼 博（東京大学大学院学際情報学府院生）

○2013 年度○

社会政策学会第 126 回大会<テーマ別分科会・第 5 >日本の障害者雇用と社会政策  
〔総合福祉部会との共催〕

座長：上掛利博（京都府立大学） コーディネーター：荻原康一（日本福祉教育専門学校）

1. 障害者雇用政策の今日的課題と今後の展望 江本純子（県立広島大学）
2. 在宅就業障害者支援制度の実態と問題点 高野 剛（広島国際大学）
3. 障害者に対する「社会的雇用」の展望と課題 磯野 博（静岡福祉医療専門学校）

○2014 年度○

第 128 回大会（中央大学） 日時：2014 年 5 月 31 日（土）～6 月 1 日（日）

- 1) 今井 拓（日本大学経済学部） 「大学非常勤講師の 5 年雇止め問題と早稲田ユニオンの活動 について」
- 2) 小尾晴美（中央大学大学院） 「認可保育施設における非正規保育者に関する実証的研究～職務内容と職員間の連携に焦点をあてて」
- 3) 植木 洋（立命館大学経済学部） 「U 市における非正規公務員の組織化」

○2015 年度○

社会政策学会第 130 回(2015 年春季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 6 月 27 日 12:50～14:50 場所：お茶の水女子大学 テーマ：「非定型労働問題の諸相」

座長：渡邊幸良(同朋大学) コーディネーター：伊藤大一(大阪経済大学)

- 1.柴田徹平(中央大学・院生)「建設業一人親方の不安定就業層への再編過程に 関する研究」
- 2.中野裕史(立命館大学)「パートタイム労働者の職場要求と組織化」
- 3.河添誠(首都圏ユニオン)「『社会運動的な労働運動』発展のための論点」

社会政策学会第 131 回(2015 年秋季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 11 月 1 日 12:50～14:50 場所：西南学院大学

テーマ：「グローバル化の中での日本・韓国・ドイツ における女性非正規労働者の労働と組織化：スーパーマーケットと介護職の事例を中心に(1)」 [日本・東アジア専門部

会との共催] 座長・コーディネーター：横田伸子(山口大学)

1. 三山雅子(同志社大学) 「日本のスーパーマーケットにおける働き方と雇用構造」
2. 金星熙(高麗大学、ソウル労働権益センター) 「韓国のスーパーマーケットにおける労働の女性化と労働の不安定性」
3. 田中洋子(筑波大学) 「ドイツのスーパーマーケットにおける働き方と雇用構造」

社会政策学会第 131 回(2015 年秋季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 11 月 1 日 15:00~17:00 場所：西南学院大学

テーマ：「グローバル化の中での日本・韓国・ドイツにおける女性非正規労働者の労働と組織化：スーパーマーケットと介護職の事例を中心に(2)」 [日本・東アジア専門部会との共催] 座長：田中洋子(筑波大学) コーディネーター：横田伸子(山口大学)

1. 小谷幸(日本大学) 「日本の介護労働者の実態と組織化」
2. 横田伸子(山口大学) 「韓国における介護労働者の労働の実態と組織化」
3. ウタ・マイアー・グレーベ(ギーセン大学) 「ドイツにおける介護労働者の労働の実態と組織化」

#### ○2016 年度○

社会政策学会第 132 回(2016 年春季)大会・テーマ別分科会 日時：2016 年 6 月 26 日 12:50~14:50 場所：明治大学

テーマ：「障害者雇用の質的向上：取材、調査および日韓比較を交えて」

座長・コーディネーター：渡邊幸良(同朋大学)

小山博孝(日本写真家協会・会員)「写真家が語る「障害者雇用」」

江本純子(県立広島大学)「システムとしての「職場」における障害者雇用の効用：障害者雇用を通じたディーセントワークの実現」

權偕珍(立命館大学大学院・院生)「QOL の観点に基づいた韓国の障害者雇用促進制度」

#### ○2017 年度○

社会政策学会第 134 回大会(明星大学)(ジェンダー部会との共催) 「ジェンダー視点から見た日本・韓国・ドイツにおける有期雇用の実態と変化」

座長 渡邊幸良(同朋大学) コーディネーター 横田伸子(関西学院大学)

三山雅子(同志社大学)「ジェンダーの視点から見た日本の有期・非正規雇用」

横田伸子(関西学院大学)「ジェンダーの視点から見た韓国の有期雇用の実態と変化」

田中洋子(筑波大学)「ドイツにおける有期雇用の特徴」

#### ○2018 年度○

社会政策学会第 136 回大会(埼玉大学) テーマ別分科会の開催

日時：2018年5月26日（土）12時45分～14時45分

場所：埼玉大学1号館304講義室

テーマ：「雇用関係によらない雇用類似の働き方は柔軟な働き方か」

座長：伊藤大一（大阪経済大学）

コーディネーター：渡邊幸良（同朋大学）

高野剛（立命館大学）「在宅ワークで働く母子家庭の母親と障害者の実態―面接聞き取り調査から」

柴田徹平（岩手県立大学）「個人請負就労者にはどのような保護政策が必要か―建設職種から考える」

川上資人（東京共同法律事務所・弁護士）「シェアリングエコノミーと労働者の権利」

## ○2019年度○

社会政策学会第139回大会＜テーマ別分科会・第4＞

妊娠・出産・育児と女性の就業継続〔ジェンダー部会との共催〕

座長：萩原久美子（下関市立大学） コーディネーター：渡邊幸良（同朋大学）

1. 専業主婦モデルの歴史的転換？ 出産・育児による就業継続・断絶の日独比較 田中洋子（筑波大学）
2. 妊娠・出産の高年齢化と仕事の継続 伊藤ゆかり（大阪大学）
3. 女性派遣労働者の出産・育児 水野有香（名古屋経済大学）